

にこつと

nicotto tsu-sin!



2014.10.15

第47号

にこつちゃん

発行／公益財団法人群馬県児童健全育成事業団

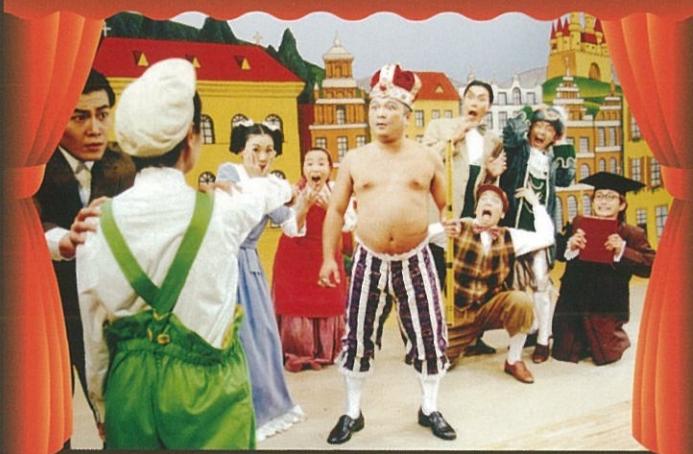
通信

夏休み特別企画
おばけやしきへり!
いらっしゃい!



群馬県民の日 こども観劇会

劇団め組「はだかの王様」



アンデルセンの代表作ともいえる「はだかの王様」。子どもの純粹な心に感動を与える作品を上演します。ぜひご家族でお出かけください。

日時 10月28日(火) 14:00~15:00 会場 多目的ホール

定員 300名(先着順) 対象 親子・一般(当日受付)

☆プラネタリウム一般番組
銀河鉄道の夜

絶賛上院中!



80年前に生まれた童話作品、
宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」。

©2006 KAGAYA Studio

上映時間 平成26年9月13日(土)~平成27年3月1日(日)

平日 15:30~ 土日祝 13:00~、15:00~

銀河鉄道の夜では実在する星や星座を舞台に物語が描かれています。そのルートは、はくちょう座の中心北十字から美しさで名高い南十字まで。天の川岸をたどり南へ向かい、さまざまな星座が登場します。幻想的な物語の世界を再現するのは、KAGAYA氏の緻密(ちみつ)なデジタル映像。さあ、銀河を走る列車に乗って、夢の世界へ出かけませんか。

第23回
ぐんまこどもの夢大賞
入選作品展

ぐんまこどもの夢大賞は、絵画と童話の作品を毎年夏休み期間中に募集していますが、今年で23回を迎えました。これまで作品をかけてくださったみなさん、ありがとうございます。

そして今年もたくさんの夢あふれる作品を御応募いただきました。入選作品展では最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を当館と、群馬県庁の展望ホールで展示します。子どもたちの自由で夢のある作品を、御家族でご覧ください。

期間 11月16日(日)~11月30日(日)

会場 ぐんまこどもの国児童会館
2・3階ギャラリー

期間 12月6日(土)~12月15日(月)

会場 群馬県庁 32階展望ホール

休館日

10月…6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)

11月…4日(火)・10日(月)・17日(月)・25日(火)

12月…1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)

★年末年始 平成26年12月29日(月)~平成27年1月3日(土)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480

TEL. 0276(25)0055 FAX.0276(25)0059

URL <http://www.kodomonokuni.or.jp/>



9/6土
実施

わくわくワークショップ 三段小物入れ



当日はこんな感じで
準備していました。

みんなで作ってみました！



お手伝いしてくれる
実習生のお姉さん
こういうのがつくれます！



みんな真剣に聞いています。



いよいよ作品づくり。お父さんもお手伝い。お母さんも、実習生のお姉さんもみんなといっしょに作品作り。



もちろん参加してくれたみんなもがんばった―――。



こんな素敵な小物入れ出来ました。

材 料

フ
ク
リ
ガ
た

ガムテープの芯
テープ芯の周りに貼る色画用紙3枚
ふたと底になる厚紙3枚
竹ひご1本
竹ひごを留める紙粘土少々
ストロー1本

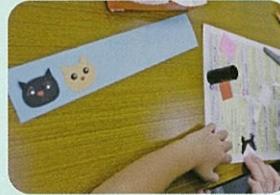
① 準備するもの



② ストローを貼ります



③ 色画用紙に飾り付けます



いきいきママ講座

「いざという時にあわてない！！幼児安全法」

7月18日(金)、いきいきママ講座「いざという時にあわてない！！幼児安全法」を開催しました。小さい子どもは予想しない動きをするので、日々の生活の中で「あっ、危ない！！」と感じる親御さん方は多くいらっしゃるのではないかでしょうか。今回は、日本赤十字社群馬県支部職員の方を講師に迎え、「日常起こりやすい事故とその手当て」についてお話を聞きました。

子どもの事故は家の中から起こることが多いそうです。異物の誤飲、誤嚥、窒息、頭部のけが、熱傷、溺水、など、家の中でもちょっと目を離した隙に危険な事故・けがにつながります。なんとなくわかってはいるけど、もし起つてしまったらパニックになり手当てができるかどうか…という方がいらっしゃると思います。今回の講座では、様々な事故に対し症状をふまえた応急手当について詳しくお話ししてください、講義後は実際に、幼児人形や乳児人形を使用した、発見から通報、心臓マッサージ、人工呼吸、AEDなど一連の流れを体験しました。受講された方は、乳幼児を子育て中のお母さんが多く、とても熱心で質問もたくさん出ていました。講師自身も、乳幼児を子育て中のお父さんということで、質問に対し様々なアドバイスをしてくださいました。

少しの時間でしたが、やったことがあるのとないのではいざという時に対処に差が出ると感じました。子どもの事故とけがを未然に防ぎ、子どもを守っていきたいですね。





公園に秋をさがしに行こう！



少しずつ秋が近づいてきましたが、みなさんは、もう秋を見つけましたか？

ぐんまこどもの国の広い公園には、たくさんの種類の植物や虫や鳥が季節ごとに異なった顔をみせてくれます。特に秋は、どんぐりの実が落ちたり、モミジやポプラなどの木々の紅葉が見られたり、とんぼがたくさん飛んだりと、とっても楽しめる季節です。

その中でも子どもたちにとって魅力的などんぐりを中心に、子どもの国の秋をご紹介いたします。

勉強よりもずっと集中して長時間拾っていられる不思議な力をもっている“どんぐり拾い”。子どもの国にもどんぐりの種類は複数あって、それぞれ形が違ったり、落ちている時期が異なります。

山際の道を歩くとよく見つけられるのがコナラとクヌギのどんぐりです。細長くて小さいのがコナラで、栗のように丸い形でもさもさした帽子に覆われているものがクヌギです。マテバシイもよく落ちています。

その他にもあるので種類や特徴を下の表にまとめてみましたが、天候によって時期がずれる事があります。木にはネームプレートがついているものもありますので、見てくださいね。

ちなみに、どんぐりの本当の名前は堅果（けんか）、帽子は殻斗（かくと）といいます。

木の実などを見つけたら、工作などして遊んでみるのもよいでしょう。



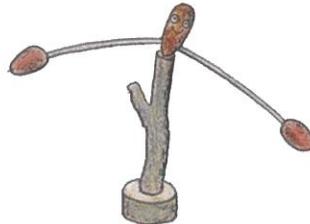
木の名前	実のかたち	おおよその時期	場所
マテバシイ	3cm位で細長く明るい茶色 帽子はうろこ状の模様。	9月後半～10月前半	下池（手前の池）付近
ミズナラ	楕円形	10月～11月前半	かくれんぼの丘の近く
クヌギ	栗のように丸くて大きめ もっさりした帽子	10月くらい	わんぱく広場の周りやかくれんぼの丘、 ダイナミック広場
コナラ	1.5～2cmで細長い。 帽子はうろこ状で浅い	10月後半	わんぱく広場の周りやかくれんぼの丘、 ダイナミック広場
アラカシ	2cm弱の卵形～楕円形 帽子は横にしま模様	11月～12月	下池（手前の池）付近
シラカシ	2cm弱の卵形～楕円形 帽子は横にしま模様	11月後半	下池（手前の池）付近
エゴの木	コーヒーの実のような実 【注意】生の実には毒があります。	9月～	レストハウスの裏遊具「空中散歩」の脇

秋の魅力のひとつには紅葉が挙げられると思いますが、子どもの国にも赤や黄、茶色に紅葉するもみじやポプラ、ホオノキなどの木々があります。葉っぱに絵の具を塗ってスタンプしてみたり、ユリノキやホオノキの葉っぱでお面を作ったり、葉っぱじゃんけんをしたりすると楽しいですね。



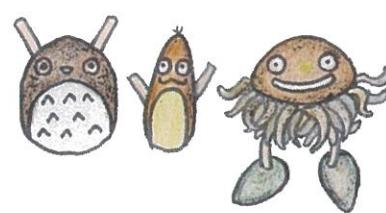
『はっぱじゃんけん』

- ①おののが、5枚くらい好きな落ち葉を集めてくる。
- ②「かくれ込みの数が多い」「大きい」などのルールを決める。
- ③ジャンケンポイのかけ声で、これが一番というものを自分で選んで出す。
- ④②で決めたルールで一番の人人が勝ち
いろいろなルールを決めると楽しい。



注意事項としては、葉っぱや実などは落ちているものを拾い、直接木にある生きているものをとらないようにしましょう。また、拾うことには夢中になって、危ないところに入りこんだり、怪我をしないようしましょう。

みなさんもお気に入りの秋を子どもの国で見つけてみてくださいね。



こんなことやりました！

ものづくり体験 「ぐんまちゃんプラモデルをつくろう！」

プラスチック製のぐんまちゃんを組み立てて、思い思いの色を塗りました。カラフルでかわいいオリジナルぐんまちゃんができあがり喜んでいました。

群馬産業技術センターの協力で、ぐんまちゃんのプラモデルができるまでの工程をパネルで紹介しました。ぐんまちゃんの金型に、熱して溶かしたプラスチックの材料（ペレット）を流し入れて、冷やして固めてぐんまちゃんの形を作る様子がよく分かり、お友達やお父さん、お母さんにもとても好評でした。

群馬産業技術センターは、ものづくりの拠点として「技術支援」、「開発研究」、「情報提供・人材育成」を柱に、県内企業をバックアップしています。

10月28日の県民の日には、所内の一般公開を行います。普段はなかなか目にすることのないセンターの設備の紹介や、センター職員によるこども科学教室を開催します。「ぐんまちゃんのプラモデルをつくろう」も実施され、成形する様子やぐんまちゃんの金型も公開されます。大人も子どもも楽しめる企画がたくさんありますので、是非お出かけください!!

住所 群馬県立群馬産業技術センター 前橋市龜里町 884-1

電話 027 (290) 3030

HP <http://www.tec-lab.pref.gunma.jp/>



こんなところに行きました！

星を見に行こう！ ぐんま天文台ツアー

夏休みに日帰りバスツアー「星を見に行こう！ぐんま天文台ツアー」を開催しました。こどもの国に集合してバスに乗り、「カリカリ梅」の赤城フーズの工場見学のあと、原田農園で桃狩りとおいしいカレーの夕食を食べてから、ぐんま天文台に向かいました。

楽しみにしていた星空観望でしたが、あいにくのお天気で観望はできませんでした。でも、大きな望遠鏡を見学したり、望遠鏡の仕組みや観測方法などを解説してもらったり、デジタルソフトを使った迫力満点の映像を見たりと、宇宙について学ぶことができ、参加したお友達や家族のみんなも大満足の様子でした。

群馬県立ぐんま天文台には、有効口径150cmの反射望遠鏡をはじめ、65cm望遠鏡、太陽望遠鏡など、数々の望遠鏡を備えており、誰でも天体観察することができます。

望遠鏡での天体観察の他、「ぐんま天文台バッケヤードツアー」、「みちくさツアー」などのイベントも盛りだくさんです。

秋の夜長、星もきれいに見える季節になってきました。家族そろって、紅葉狩りしながら、ぐんま天文台までドライブして、星を見にでかけてみませんか！

住所 群馬県立ぐんま天文台 吾妻郡高山村中山 6860-86

電話 0279 (70) 5300

HP <http://www.astron.pref.gunma.jp/>



ジュニアスタッフの夏休み

今年度もジュニアスタッフの活動が始まりました。みんな学年も学校もバラバラだけど、すぐに友達になり楽しくにぎやかに活動しています。

8/2土・3日 「にこっと夏まつり」

久しぶりに開催する夏祭り。事前に、どんな遊びやゲームをしたら楽しいか?などみんなで話し合い、準備を進めてきました。7/31の会場準備には、なんとNHK前橋放送局の取材があり、子どもたちが準備をしている様子を撮影しました。カメラを向けられ、固まってしまう子どもたちでしたが、アナウンサーのお姉さんに遊び方を説明したり、質問に答えたりと緊張しながらも一生懸命頑張っていました。

子どもたちのがんばりのおかげで、夏まつり当日は、NHKの放送を見て遊びに来たというたくさんのお客さんで、会場内は大賑わいでした。忙しいながらも、充実した2日間になりました。



8/8金～31日 「おばけやしきへ いらっしゃ~い」

3年ぶりのおばけやしき。ジュニアスタッフは、入口の受付やおばけ役として参加しました。昔ながらのおばけやしきは、外観も薄気味悪く、怖くて泣き出してしまう子や、なかなか前に進めない子が続出でしたが、ジュニアスタッフが「一緒に入ってあげる」と手を取って案内したり、「大丈夫だよ」とやさしく声をかけていました。怖がっていたジュニアスタッフも、期間中にはおばけ役として活躍できるようになり、白い衣装を着て髪の毛を落とし、地べたを這いつくばったり、陰にひそんで驚かしたりと、毎回アイデアを出し工夫しながら子どもから大人まで楽しませていました。すご~し、ひんやりできたひとときでした。次回のおばけやしきをお楽しみに~。

